

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸スポーツ学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	鍼灸理論	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	3年生	学期及び曜時限	前期	教室名	2校舎503教室
担 当 教 員	鈴木 次郎	実務経験と その関連資格			

《授業科目における学習内容》

- (1) 鍼灸施術者としての基本的知識(鍼術・灸術)の理解
- (2) 鍼灸施術者としての応用知識(刺激量・適応性・禁忌)の理解
- (3) 鍼灸師刺激の治効理論の理解

《成績評価の方法と基準》

定期試験 100%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

はりきゅう理論(第3版)、図解鍼灸臨床手技マニュアル、プリント

《授業外における学習方法》

配布プリントや教科書を熟読し理解をすすめる。後期の総合演習を含めて理解していくこと。

《履修に当たっての留意点》

施術者としての基礎知識および治効理論を理解する重要な科目です。生理学・解剖学で基礎医学を学び、病理学・一般臨床医学・鍼灸診断学・鍼灸治療学を理解し、その上で鍼灸がなぜ効果があるのかを科学的に理解し、疾患や症例に適した治療(治療しない選択も含む)を的確に選択するためには、この鍼灸理論を十分に理解することが求められます。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回 講義形式	授業を通じての到達目標	鍼灸概論、鍼の基礎知識を理解する	配布プリント 教科書	参考書・配布プリントを熟読する事
	各コマにおける授業予定	オリエンテーション／国家試験動向／第1章概要		
第2回 講義形式	授業を通じての到達目標	刺鍼方法と術式、特殊鍼法を理解する	配布プリント 教科書	参考書・配布プリントを熟読する事
	各コマにおける授業予定	第2章鍼の基礎知識 / 第3章鍼の方式と術式		
第3回 講義形式	授業を通じての到達目標	刺鍼方法と術式、特殊鍼法を理解する	配布プリント 教科書	参考書・配布プリントを熟読する事
	各コマにおける授業予定	第4章 特殊鍼法		
第4回 講義形式	授業を通じての到達目標	灸に対する基礎的な知識を説明できる	配布プリント 教科書	参考書・配布プリントを熟読する事
	各コマにおける授業予定	第5章 灸の基礎知識／第6章 灸術の種類		
第5回 講義形式	授業を通じての到達目標	安全で衛生的な施術を理解する。	配布プリント 教科書	参考書・配布プリントを熟読する事
	各コマにおける授業予定	第7章 リスク管理1		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	鍼灸施術における過誤を理解する。	配布プリント 教科書	参考書・配布プリントを熟読する事
		各コマにおける授業予定	第7章 リスク管理2		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	鍼灸師として生体の反応を理解する。	配布プリント 教科書	参考書・配布プリントを熟読する事
		各コマにおける授業予定	第8章 鍼灸治効を理解するために必要な基礎知識1		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	鍼灸師として生体の反応を理解する。	配布プリント 教科書	参考書・配布プリントを熟読する事
		各コマにおける授業予定	第8章 鍼灸治効を理解するために必要な基礎知識2		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	鍼灸師として生体の反応を理解する。	配布プリント 教科書	参考書・配布プリントを熟読する事
		各コマにおける授業予定	第8章 鍼灸治効を理解するために必要な基礎知識3		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	鍼灸施術に対する生体の反応を理解する。	配布プリント 教科書	参考書・配布プリントを熟読する事
		各コマにおける授業予定	第9章 鍼灸治効機序1		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	鍼灸施術に対する生体の反応を理解する。	配布プリント 教科書	参考書・配布プリントを熟読する事
		各コマにおける授業予定	第9章 鍼灸治効機序2		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	鍼灸施術に対する生体の反応を理解する。	配布プリント 教科書	参考書・配布プリントを熟読する事
		各コマにおける授業予定	第9章 鍼灸治効機序3		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	鍼灸施術に対する生体の反応を理解する。	配布プリント 教科書	参考書・配布プリントを熟読する事
		各コマにおける授業予定	第9章 鍼灸治効機序4		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	鍼灸施術に対する生体の反応を理解する。	配布プリント 教科書	参考書・配布プリントを熟読する事
		各コマにおける授業予定	第10章 鍼灸治効機序と臨床の接点1		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	鍼灸施術に対する生体の反応を理解する。	配布プリント 教科書	参考書・配布プリントを熟読する事
		各コマにおける授業予定	第10章 鍼灸治効機序と臨床の接点2		